

学校だより

喜びはともにあること

平成23年 7月25日発行

京都府立宇治支援学校

〒611-0031 京都府宇治市広野町丸山10
TEL 0774-41-3701 / FAX 0774-45-2220

初めての“1学期”を終えました。

本年、4月13日の竣工・開校入学式より始まった本校の物語。児童生徒にとって新しい学校、新しい環境でのスタートは、緊張や戸惑いの1学期であったと思います。しかしながら、日々前向きに取り組む姿や、友だちとつながりながら乗り越えていく姿が本当に輝いた学期でもあったと思います。

また、地域と密着し生活に生きるすべを学ぶ学校として「学校公開」等を通じて、地域の皆さんとの交流の機会も増えはじめ、音楽会やお茶の学習など、授業の場面でも交流が始まっています。

なにより、保護者・地域の皆さんから支えられ、こうして1学期を終えられたことに本当に感謝しております。2学期には、カフェJOYのオープンや保護者・地域の皆さんへ向けての陶芸教室等も計画しております。今後とも地域に貢献する学校を目指してまいりますので、本校の教育に御理解・御協力のほどよろしくお願ひいたします。

お茶の達人から茶道を学びました！

今月13日、日本の文化を学習することを目的に高等部「くらし地域コース」3年生が「地域文化学習室（茶室）」に茶道の講師（財団法人 篴内燕庵様）をお招きして、授業を行いました。

茶室に入る時の礼儀から、茶室でのマナー等、生徒にとっては初めての体験であり、非常に緊張している様子でしたが、誰もが一生懸命に動作、作法を真似ながら取り組む姿が本当に光っていました。また、終了後には「おいしかった！」「ありがとうございました」と生徒自ら講師の先生と話を交わす姿が印象に残っています。関係者の皆さん、本当にありがとうございました。



施設実習へ行きました。

高等部2年生が施設に出かけて実習を行いました。1学期に行う実習では、①学校外の施設での作業に慣れる。②先生でも、友だちでもなく一緒に働く方とのコミュニケーションを学ぶ。③日常の家庭や学校とは違うスケジュールで過ごすといったことをねらいに取り組んでいます。通勤方法も様々で、一人で通勤する場合は、切符の買い方や乗り越し精算の仕方など、学校、家庭で練習をしています。

将来の社会生活に向け、それぞれが自分の仕事をしっかりと取り組む姿が光っています！



コースター製品を作成中



受注作業の箱折り中



リネン業務・タオルたたみ中

関係者の皆さん、本当にありがとうございました。
今後とも本校への御理解・
御協力、よろしくお願ひいたします。

(※2日～3日の実習をそれぞれが行いました。)

京都府立宇治支援学校